

# 記入例

## 様式第7（第1条関係）

木 竹 伐 採 概 要 書			
木 竹 の 現 況	アカマツ1本（樹齢約20年）、コナラ2本（樹齢約20年）、スギ2本（樹齢約30年）、ヒノキ3本（樹齢約40年）及び雑木数本が生えている。		
伐 採 の 目 的	専用住宅の新築のため		
伐 採 の 方 法	皆伐 ・ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">択伐</span>		
伐 採 木 竹	種 類	スギ(2本)、ヒノキ (2本)	
	樹 齢	30年～40年	
	樹 高	8～15 m	
	伐 採 量	4 本	約 3 m <sup>3</sup>
跡 地 の 処 理 方 法	既存樹木の伐採は必要最小限とし、周辺の山林に自生するアカマツやコナラを残す。また、敷地の周囲には在来種を植栽し、生態系や周辺景観との調和に配慮する。（別添植栽計画図を参照）		
そ の 他 参 考 事 項			

- 備考 1 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。
- 2 木竹の現況の欄には、樹齢、種類、本数、高さ及び粗密度を記入すること。
- 3 必要があるときは、所要事項を調整して使用することができる。